なんでもインフォ 2017.12
発　行　株式会社 昭和土木設計
岩手県矢巾町流通センター南４丁目１−23　Tel 019-638-6834　Fax 019-638-6389

～岩手県の「県の石」～

はじめに

岩手の「県の花」をご存じでしょうか。「南部の紫桐」と呼ばれ南部桐下駄の材料でもある桐の花です。また、県の木は、古くから高級木材として使用されている南部赤松。県の鳥となれば、気品にあふれ勇壮なキジです。

それでは、岩手の「県の石」をご存じでしょうか。平成 30 年（2018 年）に創立 125 周年を迎える（一社）日本地質学会は、各都道府県について、その県に特徴的に産出する、あるいは発見された岩石・鉱物・化石をそれぞれの「県の石」として選定しました（2016 年 5 月）。

今回は、岩手の「県の石」についてのお話です。

岩石＝蛇紋岩

岩手の「県の岩石」は蛇紋岩です。聞き慣れない岩石名ですが、国定公園であり、三陸ジオパークのジオサイトである早池峰山の周辺に広く分布しています。重いマグマが地下深部でゆっくりと冷えて固まったかんらん岩という岩石が、水の影響を受けて変質した岩石であり、マグネシウムを多量に含む組成が要因となって、ハヤチネウスユキソウなどの貴重な固有植生を育むことが知られています。

一方で蛇紋岩は、トンネル工事における地山の膨張、地すべりや掘削に伴う斜面の不安定化など、土木工事の側面からは問題の多い岩石です。「道路土工－切土工・斜面安定工指針－(日本道路協会)」では、「風化が速い岩」として、切土法面の設計・施工には特に注意が必要であるとされています。



早池峰山の蛇紋岩【写真提供：日本地質学会　大石雅之氏】

鉱物＝鉄鉱石

「県の鉱物」は鉄鉱石です。2019 年ラグビーワールドカップ開催地の釜石は、「鉄の町」として我が国の経済成長を担ってきました。その歴史は、江戸時代に遡ります。釜石市北西部、世界遺産である橋野鉄鉱山・高炉跡は、それまでの砂鉄に替えて、鉄鉱石を原料として洋式高炉を用いた鉄の量産に我が国で初めて成功した、我が国の近代製鉄業の礎として極めて貴重な史跡です。

釜石地区で製鉄が行われた背景には、良質で豊富な鉄鉱石鉱床の存在があります。釜石付近の鉄鉱床は、石炭紀からペルム紀の石灰岩に前期白亜紀の花崗閃緑岩が接触して生成したスカルン型鉱床と呼ばれるものです。



磁鉄鉱礫(餅鉄：べいてつ)【写真提供：岩手県立博物館】

化石＝シルル紀サンゴ化石群

「県の化石」は、大船渡市日頃市町樋口沢に分布する石灰岩に産する、サンゴ・層孔虫・腕足類などの多様な化石群です。このうち、日石サンゴと呼ばれる化石は古生代シルル紀（旧名ゴトランド紀・約４億２０００万年前）の示準化石であり、日本では 1936 年（昭和 11 年）にこの地で初めて発見されました。国の天然記念物に指定されています。



シルル紀のサンゴ化石【写真提供：日本地質学会　大石雅之氏】

おわりに

選定されたもの以外にも、県内には特徴的な岩石・鉱物・化石が沢山あります。ジオツーリズムとして楽しむ一方で、環境の保全にも努める必要があります。

株式会社 昭和土木設計の紹介
弊社は，道路・河川・橋梁等の計画・設計，GIS，IT ソリューション等の業務を行っております．
”なんでもインフォ“のバックナンバーについては http://www.showacd.co.jp をご覧ください．

作成者：コンサルタント事業部